

2015 年 12 月 3 日
特定非営利法人 CANVAS

NPO 法人 CANVAS × Salesforce. org

STEM 教育プロジェクトをスタート

第1弾 墨田区教育委員会・小学校との連携を開始！

こども向け創造表現活動の普及を推進する特定非営利活動法人 CANVAS(所在地:東京都台東区、理事長石戸奈々子、以下 CANVAS)は、株式会社セールスフォース・ドットコム(本社:東京都千代田区、代表取締役会長兼 CEO:小出伸一、以下:セールスフォース・ドットコム)の社会貢献部門である Salesforce.org との協働による STEM 教育プロジェクトを始動いたします。今後、公教育現場を中心に、小学校や図書館、地域の教育関連施設等と連携を図りながら、STEM 教育プログラム(科学(Science)、技術(Technology)、工学(Engineering)、数学(Mathematics))を提供してまいります。

STEM 教育とは、未来を担うこどもたちの科学技術への興味関心を育み、理解の促進、科学リテラシーの向上を図ることで、将来国際社会において新しい価値を創造する人材を育てることを目標とした、これまでの理数教育を統合した教育です。米国では、STEM 教育が重要な政策課題の一つとして位置づけられ、今後 10 年間の間に 10 万人の STEM 分野の専門家・指導者を要請する取り組みなどを推進しながら、産官学民連携のもと STEM 教育が推進されています。

日本では、国際教育到達度評価学会が実施した「国際数学・理科教育調査」によると、日本の生徒は成績が良いにもかかわらず、理科が楽しいと思う生徒が極めて少ないという結果が出ていることや、科学技術・学術政策研究所の比較調査においても、日本国民の科学技術に対する関心は他の 2 カ国(アメリカ、イギリス)と比較して低いと言われております。本プロジェクトでは、創造・表現活動を通して、楽しみながら様々な科学技術に親しむ教育プログラムを提供し、それをより多くのこどもたちが体験できる機会をつくりだします。

現在、取り組みの第 1 弾として、東京都墨田区立の小学校のパソコンクラブにおいて毎月 1 回のこども向けプログラミングワークショップを実施しています。教員の方々と連携しながら、来年度以降の授業でのプログラミング学習の導入を見据えた取組みを行っています。この第 1 弾の取組みを学校・企業・NPO 協働での授業づくりのモデルケースとしながら、その他の小中学校、公立図書館や教育関連施設での連携も計画しております。また、同時に、学校教員や教育関連施設職員に向けた研修会や勉強会などを実施することで、教育現場の様々な課題を共有し、解決に向けた検討を行ってまいります。各地で継続的にプログラミング学習が行われる下支え役としてのサポートを進めます。

なお、2015 年 12 月 3~4 日に開催するセールスフォース・ドットコムの国内年次カンファレンス「World Tour Tokyo 2015」において、Salesforce.org は CANVAS と協働でプログラミング学習教材を体験できるブースを出展し、子どもから大人まで幅広い世代へ STEM 教育を伝えていきます。

特定非営利活動法人 CANVAS について

CANVAS は、2002 年 11 月の設立以来、デジタル時代における子どもたちの創造的な学びの場を産官学連携でつくることに取り組んでいます。「こどものための創造の場と表現の場を提供し、豊かな発想を養う土壌を育てる。」という目標に向けて、各地でワークショップの活動をしている方々や学校教育関係者、博物館関係者、アーティスト、関連企業、地方自治体など、さまざまな分野の方々と連携しながら、ワークショップをはじめとした「子どもたちの創造・表現活動の場」の提供とその活動の普及を推進しています。

公式サイト <http://canvas.ws/>

【 本件に関するお問合せ先 】

NPO法人CANVAS

東京都台東区寿2-5-12 加瀬ビル6F

TEL : 03-6802-7984

E-mail : information@canvas.ws

担当 : 土橋